



第三回八重山民謡教室発表会

◎八重山古典音楽安室流保存会 平良広治研究所

すい たぼ〜
聞き給れ

ば が 〜 すい ま ずい ま ぬ うた ぐる
八重山 島々の 唄心

ゆらていく ゆらていく 唄い踊り遊ば



踊り 特別出演

八重山舞踊喜扇会 師範 仲新城明美 / 仲新城鼓
八重山舞踊勤王流紀翔の会 木村智果
琉球舞踊 朝生吉子 / 高木和子

2019/06/02 (SUN)

開場 14:30
開演 15:00

前売・当日 950円 (全席自由)

チケット取扱 <http://bit.ly/2IH8OKU>

*当日券は早めに売り切れる場合がございます

北沢タウンホール

東京都世田谷区北沢 2-8-18

小田急線・京王井の頭線下北沢駅東口徒歩5分

主催 | 八重山古典音楽安室流保存会平良広治研究所

お問い合わせ ☒ hpk0602@gmail.com

協力 | 八重山古典音楽安室流保存会 会長 岡山 稔

八重山古典音楽安室流保存会関東支部 (沖縄音楽三線教室) 第六世師範 伊良皆高吉

八重山舞踊喜扇会本仲征子・岡山睦子舞踊研究所 / 八重山舞踊勤王流紀翔の会 会主 入澤 紀

八重山古典音楽安室流保存会知念ノリ子研究所 (箏曲) / 八重山古典音楽孫明流太鼓の会 東京支部

八重山古典音楽安室流保存会屋宜公研究所 (横笛)

後援 | 八重山古典音楽安室流保存会 八重山本部・沖縄支部・関東支部 / 八重山古典音楽協会 / 八重山日報社
沖縄県三線製作事業協同組合





東京から2,000km、沖縄本島から400km、日本最南西端に位置する八重山諸島。サンゴ礁に囲まれ、亜熱帯の緑濃い植物が育つ島々は、唄の島・芸能の島とも言われています。古くから祭りや暮らしのなかで、さまざまな唄が受け継がれてきました。「八重山民謡」と呼ばれる唄の数々を、石垣島出身の師匠の下、東京・杉並区を拠点に学ぶ平良広治研究所の一同が、三線の調べに乗せてご披露します。

八重山諸島 唄の島・芸能の島



与那国島

主島である石垣島をはじめ、12の有人島と多くの無人島からなる島嶼群です。豊かな自然に恵まれる一方、琉球王国時代には過酷な支配に苦しんだ歴史があります。



八重山民謡とは

「沖縄民謡」「宮古民謡」とは別に、八重山独自に、八重山の言葉で唄われてきた民謡です。島ごとに、村ごとに伝えられるユンタ、ジラバ、アヨウなどの労働歌と、琉球王府から遣わされた士族階級が三線の伴奏をつけて作った「節歌（ふしうた）」の2つのジャンルがあります。歌詞には喜びや悲しみなど島民の素朴な感情、風景、恋愛、為政者への思いなどが織り込まれています。今回の発表会では「鶯ぬ鳥節」「赤馬節」などの節歌やユンタのほか、八重山民謡を代表する「とうばら一ま」を唄います。

出演

八重山古典音楽安室流保存会平良広治研究所
師範 平良広治

【門下生】

教師 永見香織 / 教師 坂牧千秋 / 教師 工藤愛 / 教師 池之上英士
教師 鈴木誠子 / 教師 村瀬知暁

北村恭平 / 在塚麻紀
篠田麻衣 / 篠原由桂 / 市川恵 / 山本順子 / 丸山健太郎 / 師岡利光
河田洋子 / 大野昌代 / 大月ひろ美 / 実本慶子 / 萩谷みづき / 村上慶子
小田原漣 / 厚見幸見 / 峰野愛子

特別出演

八重山舞踊喜扇会仲新城明美研究所 師範 仲新城明美 / 仲新城鼓
八重山舞踊勤王流紀翔の会 木村智果
琉球舞踊 朝生吉子 / 高木和子

協力出演

箏曲：八重山古典音楽安室流保存会知念ノリ子研究所 瀬名波恵子
太鼓：八重山古典音楽孫明流太鼓の会東京支部 師範 大城朝夫
教師 濱川洋子 / 教師 沼田徹 / 教師 石川麻里 / 教師 篠田正人
笛：八重山古典音楽安室流保存会屋宜公研究所
教師 稔田耕造 / 教師 和田健二 / 佐藤靖浩
沖縄音楽三線教室（八重山古典音楽安室流保存会関東支部）

会場：北沢タウンホール

東京都世田谷区北沢 2-8-18

【小田急線・京王井の頭線】
下北沢駅東口から徒歩5分

地下2階と周辺に
有料駐車場があり
ますが、できるだ
け公共交通機関を
ご利用ください。



チケット取扱

前売・当日 950円（全席自由）

Pass Market（パスマーケット）で
販売しています。
<http://bit.ly/2IH8OKU>



※当日券は早めに売り切れる場合がございます。

三線体験・入会希望者 随時募集しています。